

# News Release

プルデンシャル生命保険株式会社

〒100-0014 東京都千代田区永田町2-13-10 プルデンシャルタワー  
http://www.prudential.co.jp



Prudential

2012年2月9日

プルデンシャル生命保険株式会社

## アルピニスト野口健さん設立の「シェルパ基金」に表彰賞金1万ドルを寄付 ～エベレスト登山などで死亡したシェルパの遺児の教育費として～

プルデンシャル生命保険株式会社（本社 東京都千代田区、代表取締役社長兼最高経営責任者 ジョン・ハンラハン）は、親会社であるプルデンシャル・ファイナンシャル（米国ニュージャージー州）が創設した「坂口陽史ゴールデン・ハート・メモリアル・アワード」の2011年度の受賞者に千代田支社のエグゼクティブ・ライフプランナー米谷直樹を選定し、米谷が指定した「シェルパ基金」（認定NPO 法人セブンサミツ持続社会機構、理事長：野口健）に、同賞の賞金1万ドルを寄付しました。

シェルパ基金は、山での遭難や下山後の高度障害の後遺症により死亡したネパールのシェルパの遺児の教育費を負担するために2003年1月に設立され、2011年までに計15名の遺児に援助を行っています。

米谷は、数年前から野口さん主催の「富士山樹海清掃」に家族で参加していました。また、野口さんの講演でシェルパ基金を知り、2007年から同基金の正会員（個人）として活動を支援しています。今回の社内表彰を受けて、「残されたご家族が経済的な面で困ることがないように保障を提供する生命保険事業の理念と通じるものがある」と、シェルパ基金への賞金の寄付を決めました。

2月6日に開催された贈呈式では、米谷が野口さんに目録を手渡しました。野口さんからは「寄付金はシェルパの遺児のために大切にに使わせていただきます」と御礼の挨拶がありました。



野口理事長に目録を手渡す、当社千代田支社・米谷（右）

### ■「坂口陽史ゴールデン・ハート・メモリアル・アワード」について

プルデンシャル生命の創業者であり、米国プルデンシャル・ファイナンシャルの国際保険事業の育ての親である故坂口 陽史を記念し、2002年に創設された賞です。毎年、日本を含む世界9カ国の営業社員の中から、「ライフプランナー」の真価を發揮した者に対して贈られています。「業績」に加え、「契約継続率」「コンプライアンス」「社会貢献度」などが評価項目となります。同賞では、受賞者の指定するチャリティ団体に1万ドルの賞金が寄付されます。

以上